

リフレクター キリスト合同メソジスト教会月報 2009年2月号

牧師 Seung-Eun Grace Lee

日語部牧師 文 マーク

219 Mary Drive, Santa Maria, California 93458 Tel. (805) 925-3116

### 標語聖句

わたしは主を愛する。主はわが声と、わが願いとを聞かれたからである。  
主はわたしに耳を傾けられたので、わたしは生きるかぎり主を呼びまつるのであろう。

詩篇 116 篇 1・2 節

### 牧師欄

テモテは使徒パウロの信仰の子であり、彼らは宣教旅行を共にしました。テモテの父はギリシャ人で母はユダヤ人でした。使徒行伝によれば「パウロはこのテモテを連れて行きたかったので、その地方にいるユダヤ人の手前、まず彼に割礼を受けさせた。彼の父がギリシャ人であることは、みんな知っていたからである。こうして諸教会はその信仰を強められ、日ごとに数を増していった。」(使徒行伝 16 章 3・5)

テモテへの手紙はパウロが祈りの中でいつもテモテを覚え、キリスト・イエスの立派な兵士となるように、そして、たとえ苦難や迫害にあっても、牧会に忍耐強くあたるようにと励ましている書簡です。この手紙は牧会の手紙として有名で、牧師と教会の役員の働きが最も重要であることを教えています。

私がこの手紙を読むときに、現在の私達の教会を考えるのです。キリスト合同メソジスト教会の伝道、宣教の目的は何でしょうか。サンタマリアには3メソジスト教会のほかにも80以上もの教会があります。これらの教会の中にあっても、もはや日本人教会ではないとの声もありますが、当教会は日系人教会、異人種間の教会として神様から特別の宣教使命を託されているのではないのでしょうか。テモテも異人種間の伝道者として、諸教会でよき牧会者として成功しました。私達の教会もテモテのように立派な指導者の下に、教会の秩序と組織に、またそれぞれの会員の魂に配慮して、健全な教会に成長するように毎日祈り、献身的な働きが出来るように努力したいものです。

わたしを強くして下さるかたによって、何事もすることが出来る。

ピリピ人への手紙 4 : 13

### 教会行事 集会案内

毎日曜日	午前9時30分	聖書研究	午前10時30分	主日礼拝
毎水曜日	午後7時	聖書研究と交わりの会		
毎月第2水曜日	午後7時	定例役員会		
毎金曜日	午後6時30分	3教会合同祈禱会		

2月 7日(土) 午前11時 日語部礼拝

### 2月誕生者

5日 高木メリー 18日 トーマス幸枝 20日 ホール美枝

\* ラウ政子姉妹同居されて、新しい環境にも慣れて元気に暮らしておられます。

新住所: #402 120 N. Broadway, Santa Maria 93454

電話: 739-1981

### マザー・テレサ 愛のことば から

あなたはこの世にのぞまれて生まれてきたたいせつな人。

あなたがなんであり、どこの国の人であろうと、金持ちであろうと貧乏であろうと、それは問題ではありません。

同じ神さまがおつくりになった、同じ神さまのこともです。

わたしたちのすることは大海のたった一滴の水にすぎないかもしれませんが、でもその一滴の水があつまって大海となるのです。